はじめのいっぽ





コンピュータ・ラズベリーパイ

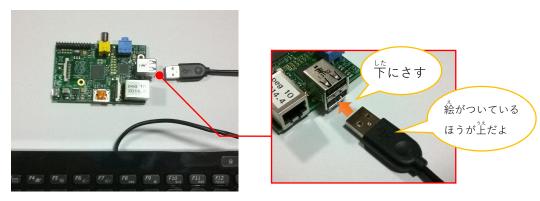


コンピュータ (ハードウェア)

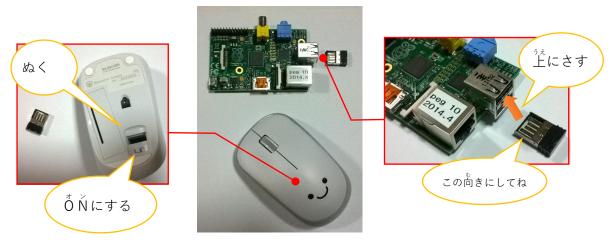
上の写真のコンピュータは、ラズベリーパイ(Raspberry Pi)という名前です。イギリスで作られました。コンピュータについて、いろいろなことを学ぶのにとってもよいものです。なによりも値段が受いので、遠れることをおそれずにさわってみよう!

ラスベリーパイの動かし方

① キーボードをつなぎます。



② マウスをつなぎます。このときマウスのスイッチを $\overset{\scriptscriptstyle 1}{\mathsf{O}}\overset{\scriptscriptstyle 1}{\mathsf{N}}$ にします。



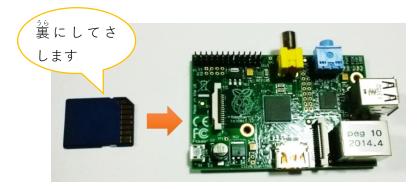


③ テレビ (ディスプレイ) とつなぎます。



テレビのケーブル $\overset{\scriptscriptstyle \mathtt{r}_{\mathsf{d}}, +, \cdot ; \scriptscriptstyle \mathsf{r}_{\mathsf{d}} - \cdot ; \scriptscriptstyle \mathsf{r}_{\mathsf{d}}}{(\mathsf{H} \mathsf{D} \mathsf{M} \mathsf{I})}$ をさす

④ S D カードをさします。



⑤ 電源とつなぎます。

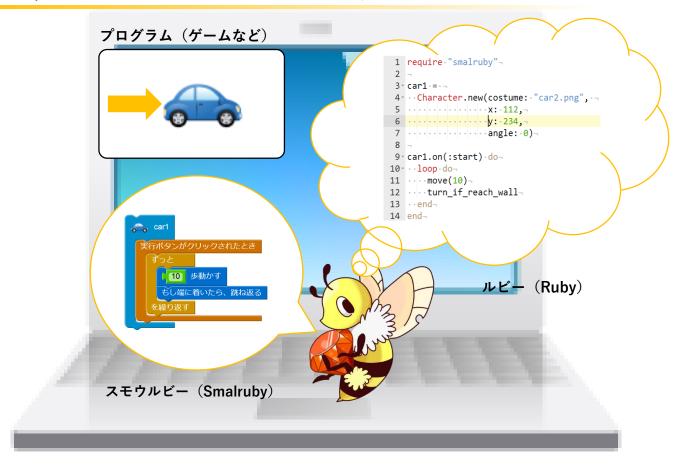


これでラズベリーパイが勤ぎはじめるよ♪ きちんと動いたかな?





プログラム・ルビー・スモウルビー



プログラム (ソフトウェア)

ゲームやインターネットをするときに使うものをコンピュータの**プログラム**、または**ソフトウェア**といいます。

ルビー (Ruby)

ルビー(Ruby)はプログラムを作るときに使う、流たち気間がコンピュータにやってほしいことを表現するための言葉です。この言葉のことをプログラミング言語といいます。

ルビーは島根県松江市に住んでいる「**まつもとゆきひろ**」さんが中心となって作っています。

プログラミング言語は、ルビー以外にもいろいろなものがありますが、ルビーは発力たち分簡にとって、なるべく 後いやすくすることを首々に作られているので、これからプログラムの作り芳を夢ぶみなさんにとって、ばっちりです。

スモウルビー(Smalruby)

ルビーがいくら使いやすいといっても、プログラムを作るときには、 $\stackrel{\cdot}{A}$ $\stackrel{\cdot}{B}$ $\stackrel{\cdot}{C}$ といったアルファベット、英語、キーボードの操作など、 $\stackrel{\circ}{\sharp}$ しいことがいっぱいあります。それらを少しでも簡単にして、小学生でもプログラムを作れるようにしたものが**スモウルビー(Smalruby**)です。

スモウルビーは、まつもとゆきひろさんと簡じ島根原松江市に住んでいる「**高尾宏治**」さんが作っています。 この教科書では、スモウルビーを使ってプログラムを作っていきます!



とくいわさ

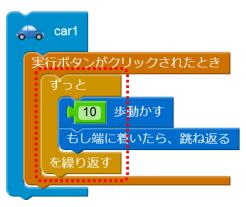
コンピュータの得意技

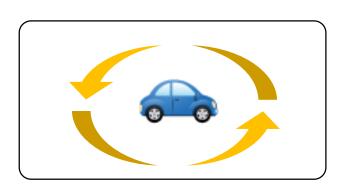
計算(順次処理)





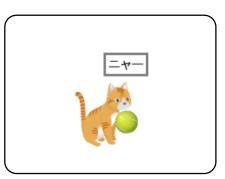
繰り返し(反復)



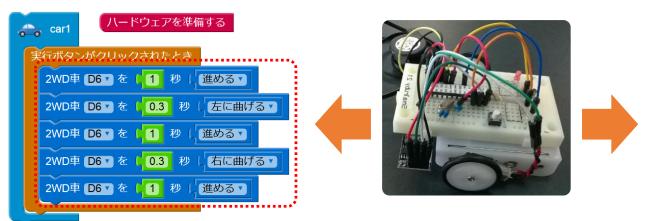


もし~なら(条件分岐)



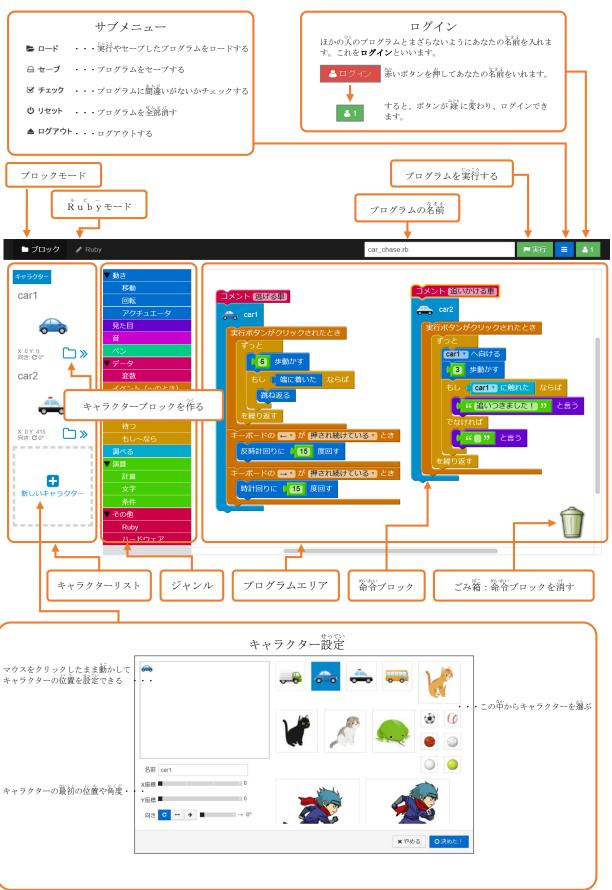


「モノ」をコントロールする(ハードウェア制御)





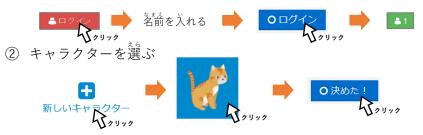
スモウルビーの使い方





プログラムの作り方

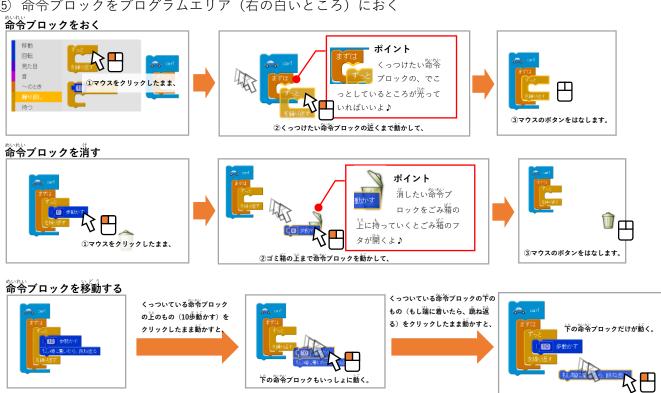
① ログインする



③ キャラクターブロックを作る



- ④ 好きなジャンルから好きな命令ブロックを選ぶ
- ⑤ 命令ブロックをプログラムエリア(右の白いところ)におく



チ 🌱 レンジ 🚶 真ん砕の命令ブロック(時計回りに 15度回す)だけを移動させよう♪



⑥ プログラムを実行する



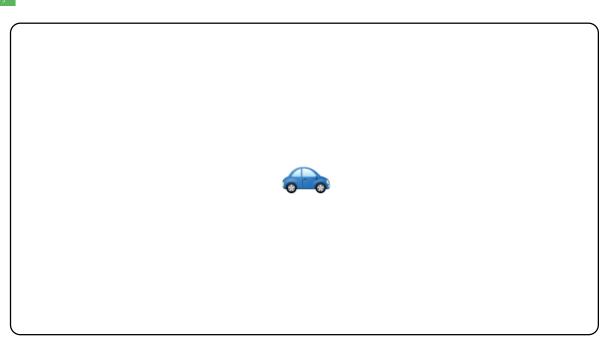
⑦ $\stackrel{z_2}{\mathsf{c}} \stackrel{z_3}{\mathsf{c}} \stackrel{z_4}{\mathsf{c}} = -$ またはマウスで若上の「 \times 」ボタンを押してプログラムを $^{\overset{\iota}{\mathsf{c}}} \stackrel{\iota}{\mathsf{c}} \stackrel{\iota}{\mathsf{$



はじめてのプログラム



严実行



めいれい **命令ブロック**



「キャラクター」ブロック

これはキャラクターを表現するブロックです。

このブロックをプログラムエリアに置くとキャラクターが表示されます。

命令ブロックの多くはキャラクターブロックとくっつけて使います。



<~のとき>

「実行ボタンがクリックされたとき」ブロック

これはプログラムがはじまったときにすぐにやりたいことを表現するブロックです。



プログラムの続き



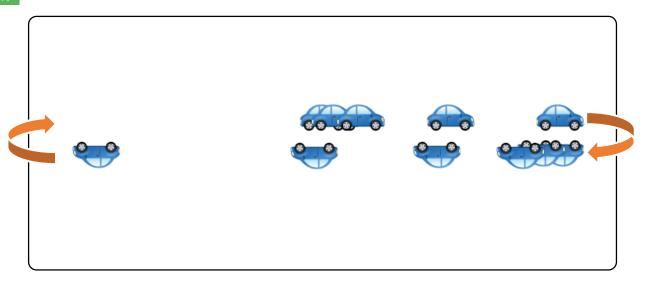


X: 317 Y: 237 向き: 0°





ጮ実行



命令ブロック

ずっと

を繰り返す

<繰り返し>

「ずっと」ブロック

これはずっと繰り返すことを むまうばん 表現するブロックです。

アニメーションを表現する ときによく使います。

10 歩動かす

<移動>

「()歩動かす」ブロック

これはキャラクターがnが能に進むことを表現するブロックです。

大きな数字にしたり、小さな数字にしてみて、キャラクターがどんな風に動くか観察してみよう!

もし端に着いたら、跳ね返る

<**回転**>

「もし端に着いたら、跳ね返る」ブロック これはキャラクターが画面の外にはみ出そう になったら、くるっと振り向くことを表現 するブロックです。

チャレンジ!

回転方法を 左右のみ▼ にする

✓ 左右のみ 回転しない 自由に回転

<**回転**>

「回転方法を [] にする」ブロック

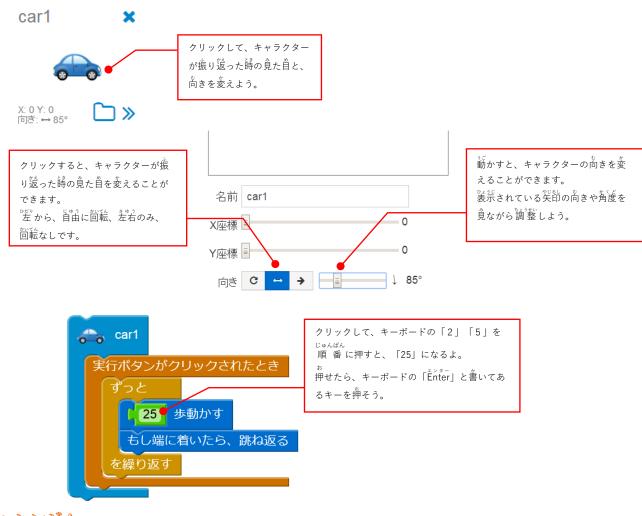
これはキャラクターが振り向くときにキャラクターの絵がどんな風になるかを表現するブロックです。

「実行ボタンがクリックされたとき」ブロックと「ずっと」ブロックの間にくっつけてみよう。そして、 [左右のみ] [回転しない] [自由に回転] に変えてみるとどうなるかな?



ゲームを作ろう!

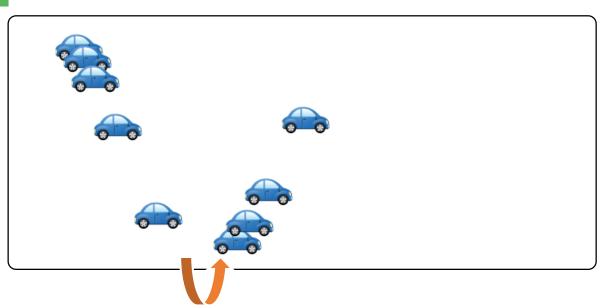
プログラム



チャレンジ!

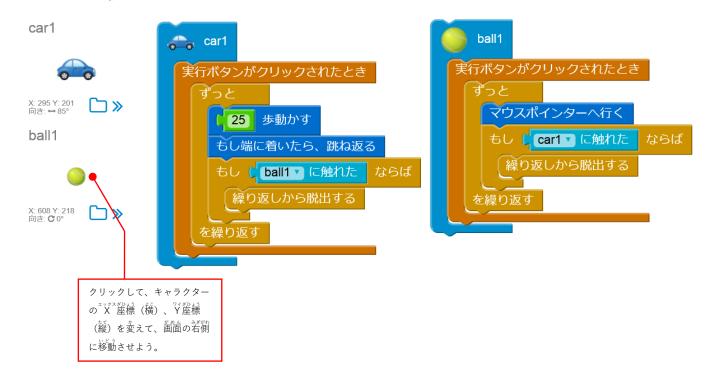
振り返った時の見た首や向きだけでなく、X 座標(横)、Y 座標(縦)も変えて、 Φ を真ん中に移動させよう!

ጮ実行





プログラムの続き



めいれい **命令ブロック**



<もし~なら>

「もし~ならば」ブロック

これはキャラクターが触れたときなどの条件を表覚するブロックです。

car1 ▼ に触れた

<調べる>

「[▼キャラクター] に触れた」ブロック

これはキャラクターに触れたかどうかを調べる ことを表現するブロックです。

首分の弾が相手に当たるとか、アイテムを取るといった、ゲームではかかせないブロックです。

マウスポインターへ行く

<移動>

「マウスポインターへ行く」ブロッ ク

これはキャラクターをマウスの場所 に移動させることを表現するブロッ クです。

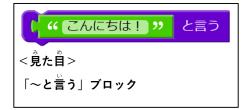
繰り返しから脱出する

<繰り返し>

「繰り返しから脱出する」ブロック

これは繰り遊していることを、そこで止めることを養´撹するブロックです。 キャラクターの動きや、アニメーションを止めたりするのに使います。

チャレンジ! いろいろな命令ブロックを使ってみよう♪







じたく 自宅でスモウルビーを使うには

インターネットにつながっているコンピュータを用意します。ここではWindowsというプログラムが入っている コンピュータを対象とします。

「nternet Explolerを使って http://g o o .g l /uVk Q vJ または https://github.c o m/sma l ruby/sma l ruby-insta ヿ゚゚ヿ゚er-for-windows/archive/master.zip にアクセスして、ZIP形式のファイルをダウンロードします。 ダウンロ ードしたファイルの名 \hat{n} は「smalruby-installer-for-windows-master.zip」です。そのファイルを右クリックし て、「すべて展開(T)…」を選び、「C:¥」に展開します。展開には少し時間がかかります。



しばらくして展開が終わったら、C:\{\textit{\gamma}\) smalruby-installer-for-windows-master にある run-smalruby または runsmalruby.bat をダブルクリックして開きます。すると、スモウルビーの画面が表示されます。 これで自宅でもスモウルビーを使えるようになりました♪

もう歩し詳しいやり芳や、Windows以外のコンピュータにスモウルビーを入れる方法は http://goo.gl/2QxWtM または https://github.com/smalruby/smalruby-installer-for-windows/wiki をみてください。

はじめのいっぽ

一日Rubyプログラミング体験 教科書 をようくしゃ 著作者=Rubyプログラミング少年団

代表者=高尾宏治

連絡先=contact@smalruby.jp

公式サイト = http://smalruby.jp

この教科書は、これからプログラミングを学びたい人であれば誰でも使ってもらえるように、この教科書をコピーしたり、他の人に



©Ruby プログラミング少年団, 2014

この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。 ライセンスの詳細は http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja をご確認ください。

